

教育研究業績書

2020年10月27日

所属：建築学科

資格：講師

氏名：山口 彩

研究分野	研究内容のキーワード
建築設計、建築計画	クルアーン、イスラーム建築、庭園、自然
学位	最終学歴
博士（建築学）、修士（建築学）、学士（建築学）	武庫川女子大学大学院 生活環境学研究所 建築学専攻 博士後期課程 修了

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要

1 教育方法の実践例		
1. 2017年度 建築学科 イタリア海外研修 1班	2017年8月20日～2017年9月2日	「海外研修 I」の授業として、建築学科3・4年生19名が参加した14日間のイタリア（8都市）研修の企画・引率を岡崎教授と共同で担当。各見学先では、教員で作成した説明資料を用いて解説し、レーザー距離計での実測や製図の指導も行なった。毎日の研修の様子は、毎日学科ホームページの原稿を作成してリアルタイムで更新して公開した。研修終了後も、実測結果をもとにCAD図面の作成指導や、スケッチ展示も行った。
2. 建築設計実務 I・IIにおける実際のプロジェクトへの参画	2015年4月～現在	大学院修士課程「建築設計実務 I・II」では、学生が武庫川女子大学建築・都市デザインスタジオ（一級建築士事務所）を拠点として学外のプロジェクトに参画し、実務訓練を行っている。これまで、建築設計や庭園設計、家具や照明器具のデザイン、モザイクタイル画制作に取り組んできた。演習では担当教員と共に、学生へ見本を示しながら、図面・透視図・模型などの制作、施主や学外の専門業者へのプレゼンテーションの準備などを指導している。
3. 授業内容の学科ホームページ上での報告・公開	2015年4月～現在	演習科目やフィールドワーク科目などの授業内容を学科ホームページ上で報告・公開。
4. フィールドワークや海外研修におけるスケッチの実践	2012年4月～現在	フィールドワークや海外研修にて学生とともにスケッチを作成し、学生に対して作品例として示す。また研修先でスケッチの描き方の個別指導も行っている。
2 作成した教科書、教材		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		
1. 建築学部バーチャルキャンパスツアー	2016年12月～現在	スマートキャンパスの一環で、スマートフォン等を使用して上甲子園キャンパスの校舎内や庭園をVR体験できるWebページを公開。360°パノラマ写真撮影からVR体験ページ更新までのすべてを担当している。また、竣工前の景観建築学科の新校舎については、CGによる360°パノラマ画像を作成。
2. 建築学科パンフレット・リーフレット	2015年～現在	建築学科を紹介するパンフレットについて、記載記事の企画、在校生へのインタビュー・卒業生からのメッセージ・建築設計実務のページ制作を担当。また2016年6月には、ダイレクトメールでパンフレットと同封するリーフレット制作も担当した。
3. 留学生支援	2014年9月～現在	建築学科・建築学専攻に在籍するトルコ人留学生の支援。留学生が受験や奨学金申請、学会発表等の提出書類作成の指導や補助を行っている。留学生たちが生活する上で必要な手続きなどのサポートもしている。
4. 学外での設計作品の展示	2012年4月～現在	建築学科でのさまざまな取り組みの紹介のため、学外での作品展示（JIA建築家大会2016大阪（2016年10月）や、阪神電車高架切替記念式典（2017年3月）など）の際に、パネルや動画などを作成している。
5. キャリア支援	2012年4月～現在	就職活動をする大学院生を対象に、履歴書の添削や、作品シートの指導、面接の際に使用するポートフォリオの指導をしている。また学生の志望する会社に卒業生がいる場合は、OG訪問の調整を行なっている。
6. 学内での設計作品の展示	2012年4月～現在	オープンキャンパスや甲子園会館ライトアップ、国際会議などの学内でのイベントにおいて、建築学専攻や武庫川女子大学 建築・都市デザインスタジオで取り組んだ設計作品を、ナレーション付動画の上映や、ポスターや模型の展示を行い、紹介している。

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
2 特許等		
1. 開閉断熱建具システム	2018年8月21日	岡崎甚幸, 森本順子, 宇野朋子, 猪股圭佑, 山口彩 特許願、出願番号2018-154837
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. エネマネハウス2017	2017年4月～現在	大学と民間企業等の連携により、先進的な技術や新たな住まい方を提案するZEHのモデル住宅を実際に建築し、住宅の環境・エネルギー性能の測定・実証や、展示を通じた普及啓発を行うプロジェクト。依頼事業者として採択。
2. 尼崎の工場敷地内 庭園計画	2016年5月～現在	株式会社朝日エティックから委託（一級建築士事務所 建築・都市デザインスタジオとの業務委託契約締結）を受け、尼崎の埋め立て地にある工場敷地内の緑地に、従業員の休憩スペースとなる庭園の設計。建築学専攻修士課程1,2年生の授業「建築設計実務Ⅰ・Ⅱ」を通して、設計や現場監理、施工（植樹）などを行なっている。
3. 就活シェアハウス「CROWSO」外壁のモザイクタイル画制作	2016年10月21日完成	株式会社ディーマンから委託（一級建築士事務所 建築・都市デザインスタジオとの業務委託契約締結）を受け、就活シェアハウスの壁面モザイクタイル画（幅4m×高さ2.2m）の制作を行った。建築学専攻修士課程1,2年生の授業「建築設計実務Ⅰ・Ⅱ」を通して、設計、図案制作、現場監理を行った。
4. 阪神電車 鳴尾（武庫川女子大前）駅	2015年4月～現在	「建築設計実務Ⅰ・Ⅱ」の授業を通して、大学を含めた鳴尾駅の周辺地域のあり方について考え、阪神電気鉄道株式会社や施工会社、専門業者などに設計提案を行っている。武庫川女子大学建築・都市デザインスタジオ（一級建築士事務所）を拠点として、詳細図やCGパース、模型を作成して、コストや施工方法にも配慮したディテールを検討した。学外の企業との打ち合わせにも積極的に参加し、作成した図面や模型を用いてプレゼンテーションを行っている。
5. 武庫川女子大学 建築学科・建築学専攻 主催 / 共催 東京センター 講演会シリーズ「シルクロードの文化と建築」	2015年2月28日～現在	本講演会シリーズでは、シルクロードを通して行われてきた、わが国と地中海を結ぶはるかにダイナミックで長い歴史の異文化交流とその文化遺産保護活動について考える。現在は、配布資料準や講演で使用するスライドの作成、会場設営、HP原稿作成などの運営を担当。
6. 武庫川女子大学 建築学科・建築学専攻 主催 / 共催 東京センター 講演会シリーズ「わが国の近代建築の保存と再生」	2012年～現在	国登録有形文化財指定を受けた甲子園会館（旧甲子園ホテル）を大学の校舎として、また建築学科の教材として活用していることから、本講演会シリーズでは、豊かな都市環境の在り方について考える。現在は、配布資料準や講演で使用するスライドの作成、会場設営、HP原稿作成などの運営を担当。
4 その他		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
2 学位論文				
1. クルアーンにおける自然の特徴に関する研究 一神および人との関係に着目してー	単	2015年3月	武庫川女子大学大学院 博士学位論文	
2. 世界の伝統的集落における住居の中庭と風土の関係	単	2012年3月	武庫川女子大学大学院 修士学位論文	
3 学術論文				
1. Design of Hanshin Electric Railway Naruo Station with Plank Sheets (査読付)	共	2017年1月	Institute of Turkish Culture Studies, Intercultural Understanding, Vol. 6, pp.23-30	岡崎甚幸, 川口衛, 田川浩之, 杉浦徳利, 猪股圭佑, 森本順子, 山口彩 阪神電車鳴尾駅における、プランクシートをシェルの構造体として用いるために行った構造実験とそれにより最低限の部材によって構成された駅舎の設計について報告した。下地材が不要なプランクシートによって壁と天井が一体となり、階段やエスカレーター、エレベーター、サインなどが乗降客に対して記号としてくっきりと浮かび上がって見える駅舎空間を実現した。
2. Study of the Thermal Bath with in Hisham's Palace by Utilizing a Reconstructed Model and a Simulation of the Internal Space (Proceedings, 査読付)	共	2016年7月	4th International Conference on Archi-Cultural Interactions through the Silk Road, Mukogawa Women's University, Nishinomiya, Japan, July 16-18, 2016, Proceedings, pp. 49-54	川崎祐華, 中村優花, 山口彩, 岡崎甚幸 バレスチナのヒシャム宮殿の浴場を対象とし、1/10の復元模型を制作し、内部の光環境シミュレーションを行った。そこでは、複数の小窓から自然光が薄暗い空間に入り、色彩に富んだ床のモザイクタイルに当たって乱反射し、幻想的な空間を作っていることを確認した。分析に用いた復元模型の制作や、光環境シミュレーション、提出原稿作成を担当。

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著書別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は学会等の名称	概要
3 学術論文				
3. Features of the Earth in the Qur'an: Focusing on the Relationship between God and Human Beings (Proceedings, 査読付)	共	2016年7月	4th International Conference on Archi-Cultural Interactions through the Silk Road, Mukogawa Women's University, Nishinomiya, Japan, July 16-18, 2016, Proceedings, pp. 93-98	山口 彩, 岡崎甚幸 イスラームの教典であるクルアーンに記される大地を意味するアラビア語「ard」451個を対象に、神や人との関係に着目して分類した。その結果、32の類型を抽出し、クルアーンに記される大地の特徴を見出すことができた。全文執筆。
4. Types of Mountains in the Qur'an: With a Focus on the Relationships between God and Man and Mountain (査読付)	共	2014年8月	Institute of Turkish Culture Studies, Intercultural Understanding, Vol. 4, pp. 43-49	山口 彩, 岡崎甚幸
その他				
1. 学会ゲストスピーカー				
2. 学会発表				
1. 阪神電車鳴尾(武庫川女子大前)駅 その2 プランクシートの表面温度計測および構造実験	共	2017年9月3日	2017年度日本建築学会大会(中国)建築デザイン発表梗概集G-1, pp. 412-413	山口 彩, 吉野有里恵, ボズクルツベイザナル, 岡崎甚幸, 川口衛, 宇澤善一郎, 猪股圭佑, 森本順子, 杉浦徳利 プラंकシートをシェルの構造体として用いるために行った表面温度計測試験や構造実験の概要、現場での施工について報告する。下地材が不要なプラंकシートによるプラットホーム上屋では、階段やエスカレーター、エレベーター、サインなどが乗降客に対して記号としてくっきりと浮かび上がって見える。今回の設計を通して、建築材料、特に仕上材や構造材としては一般的でないプラंकシートの有効性を示し得た。阪神電車鳴尾駅におけるプラंकシートを構造体として使用し、最低限の部材によって壁と天井が一体の空間を構成する手法は、駅舎など記号性が求められる建築の設計に有効であろう。(阪神電車鳴尾(武庫川女子大前)駅)の設計提案、発表、原稿作成を担当。)
2. Migration Architecture	共	2017年9月3日	2017年度日本建築学会大会(中国)建築デザイン発表梗概集G-1, pp. 384-385	大原こころ, 岡崎甚幸, 鈴木利友, 天島秀秋, 山口 彩 建築や庭園でみられる回遊行動を3つのタイプに分類した上で、空間をめぐることによってこれら3つのタイプの回遊行動を行い、回遊性を感じられる展示空間の提案を行った。(設計指導を担当)
3. 尼崎の工場敷地内 庭園計画 その2	共	2017年9月3日	2017年度日本建築学会大会建築(中国)デザイン発表梗概集G-1, pp. 156-157	奥田まり, 磯上奈穂美, 平嶋奈弥, 岡崎甚幸, 猪股圭佑, 森本順子, 山口 彩 本計画は朝日エティック株式会社の大阪工場敷地内に庭園を設計するものである。植栽計画ならびに照明計画の概要、庭園灯の設計について述べる。本計画では、庭園が四季折々の表情を見せるよう植物の選定、配置を行った(図1、図6)。また、オオシマザクラ・モミジ・アラカシといった中・高木をシンボルツリーとして配置し、その周りに歩行空間や人が集い、憩うための空間を計画した。季節毎に表情を変える植物の見どころを存分に際立たせつつ、庭園に適当な明るさを与えるような照明計画を行った。(朝日エティック株式会社大阪工場敷地内庭園の設計、授業における指導。)
4. 尼崎の工場敷地内 庭園計画 その1	共	2017年9月3日	2017年日本建築学会大会(中国)建築デザイン発表梗概集G-1, pp. 154-155	磯上奈穂美, 奥田まり, 平嶋奈弥, 岡崎甚幸, 猪股圭佑, 森本順子, 山口 彩 兵庫県尼崎市に工場を構える、朝日エティック株式会社の工場敷地内の一角に、従業員が安らげる庭園を計画する。対象敷地は沿岸部の埋立地で、海風がきつく、時より突風が吹くなど植物にとって気候条件の厳しい地域である。設計に先立って、クライアントが持っている天龍寺のモミジの苗木を植えたい、従業員と花見をしたいなどの要望があり、さらにこの敷地の一部に2台分の駐車場も含めることが設計条件であった。それらを踏まえて、本設計では日本の回遊式庭園となるようにデザインを行った。(朝日エティック株式会社大阪工場敷地内庭園の設計、授業における指導。)
5. 阪神電車鳴尾(武庫川女子大前)駅 その1	共	2017年9月3日	2017年度日本建築学会大会(中国)建築デザイン発表梗概集G-1, pp. 410-411	吉野有里恵, 山口 彩, ボズクルツベイザナル, 岡崎甚幸, 川口衛, 宇澤善一郎, 猪股圭佑, 森本順子 武庫川女子大学の玄関口である阪神電車鳴尾駅のプロジェクトにおいて、詳細図やCGパース、模型を作成し、コストや施工方法にも配慮したディテールを検討し、外観やホーム、コンコースなどのデザインを提案した。打合せでは、作成した図面や模型を用いて学生自らがプレゼンテーションを行っている。2

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著書別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は学会等の名称	概要
2. 学会発表				
6. Expressionism Architecture	共	2017年9月3日	2017年度日本建築学会大会(中国)建築 デザイン発表梗概集G-1, pp. 432-433	015年3月に阪神電車鳴尾駅下りホーム、2017年3月に上りホームが完成した。本稿ではプランクシートを用いたことにより最低限の部材によって構成された駅舎空間の設計について報告する。(阪神電車鳴尾(武庫川女子大前)駅)の設計提案、建築設計における指導、原稿制作の指導を担当。)
7. 阪神電車鳴尾(武庫川女子大前)駅 その3 上りホーム床モザイクタイル画のデザイン	共	2017年9月3日	2017年度日本建築学会大会(中国)建築デザイン発表梗概集G-1, pp. 414-416	奥野由布子, 岡崎甚幸, 鈴木利友, 天島秀秋, 山口彩 表現主義の建築のように、自己の内面の表現としての建築を設計することを目的とし、新たな展示空間の提案を行った。(設計指導を担当)
8. パーミヤーン仏教寺院 復元設計計画	共	2017年9月3日	2017年度日本建築学会大会(中国)建築 デザイン発表梗概集G-1, pp. 136-137	ボズクルツベイザナル, 吉野有里恵, 山口彩, 岡崎甚幸, 川口衛, 宇澤善一郎, 猪股圭佑, 森本順子 武庫川女子大学 建築・都市デザインスタジオおよび同大学院 建築学専攻 修士課程1・2年生の9名は、阪神電車鳴尾(武庫川女子大前)駅 上りホーム床のモザイクタイル画10点を制作した(2016年度後期に実施)。モザイクタイル画のテーマ決定から、図案検討、現場で施工する一段階前のシート貼りまでの作業について報告する。(阪神電車鳴尾(武庫川女子大前)駅)の設計提案、建築設計における指導、原稿制作の指導を担当。)
9. 祈りの道を辿る ー海を望む教会堂へのアプローチの提案ー	共	2017年9月3日	2017年度日本建築学会大会(中国)建築 デザイン発表梗概集G-1, pp. 424-425	白原綾乃, 岡崎甚幸, 鈴木利友, 天島秀秋, 山口彩 古代のパーミヤーンの寺院を推測した上で、複数の寺院と商業空間からなる復元設計を、一つの仮説として行った。これにより、危機に瀕しているパーミヤーン遺跡の文化的価値が再び見直されることを目的とした。(設計指導を担当)
10. Serpente Tower	共	2017年9月2日	2017年度日本建築学会大会(中国)建築 デザイン発表梗概集G-1, pp. 282-283	平田望留, 岡崎甚幸, 鈴木利友, 天島秀秋, 山口彩 長崎の教会堂は、キリシタンたちが迫害から隠れられるように、海や斜面の近くで、舟で訪れるような場所に多い。それを踏まえた敷地を五島列島の島に想定し、桟橋から教会堂に至るアプローチ空間の設計を行った。(設計指導を担当)
11. エル・カズネの前に建つ劇場	共	2017年9月2日	2017年度日本建築学会大会(中国)建築 デザイン発表梗概集G-1, pp. 270-271	池澤萌子, 岡崎甚幸, 鈴木利友, 天島秀秋, 山口彩 バロック様式の動的表現にみられるねじれに着目し、建築に巻きつく蛇をデザインモチーフとし、ねじれを外観で表現した超高層建築を提案した。(設計指導を担当)
12. 公共建築の中にある「個」の空間	共	2017年9月1日	2017年度日本建築学会大会(中国)建築 デザイン発表梗概集G-1, pp. 194-195	神本希美, 岡崎甚幸, 鈴木利友, 天島秀秋, 山口彩 ヨルダンにある遺跡の一つであるエル・カズネの前に、遺跡を舞台背景とし、必要なときのみ組み立てられる仮設の劇場を設計した。(設計指導を担当)
13. Hisham's Palaceの浴場の原形の復元模型による検討と内部空間のシミュレーション	共	2016年9月	2016年度日本建築学会大会(九州)学術講演会, 学術講演梗概集 2016(建築歴史・意匠), pp. 699-700	永田瑞季, 岡崎甚幸, 鈴木利友, 天島秀秋, 山口彩 人々が集う空間を「集」の空間、一人ひとりのための空間を「個」の空間としてとらえ、両者の関係を築くことができる公共施設を提案した。(設計や提出原稿の指導を担当)
14. クルアーンにおける大地の特徴 - 神と人との関係に着目して-	共	2016年8月24日	2016年度日本建築学会大会(九州)学術講演会, 学術講演梗概集 2016(建築歴史・意匠), pp. 701-702	川崎祐華, 中村優花, 山口彩, 岡崎甚幸 パレスチナのヒシャム宮殿の浴場を対象とし、1/10の復元模型を制作し、内部の光環境シミュレーションを行った。そこでは、複数の小窓から自然光が薄暗い空間に入り、色彩に富んだ床のモザイクタイルに当たって乱反射し、幻想的な空間を作っていることを確認した。分析に用いた復元模型の制作や、光環境シミュレーション、提出原稿指導を担当。
15. Study of the Thermal Bath with in Hisham's Palace by Utilizing a Reconstructed Model and a Simulation of the Internal Space	共	2016年7月16日	4th International Conference on Archi-Cultural Interactions through the Silk Road, Mukogawa Women's University, Nishinomiya, Japan.	山口彩, 岡崎甚幸 イスラームの教典であるクルアーンに記される大地を意味するアラビア語「ard」451個を対象に、神や人との関係に着目して分類した。その結果、32の類型を抽出し、クルアーンに記される大地の特徴を見出すことができた。全文執筆。
16. Features of the Earth in the Qur'an: Focusing on the Relationship between God and Human Beings (Proceedings, 査読付)	共	2016年7月16日	4th International Conference on Archi-Cultural Interactions through the Silk Road, Mukogawa Women's University, Nishinomiya, Japan.	川崎祐華, 中村優花, 山口彩, 岡崎甚幸 学術論文の項を参照
				山口彩, 岡崎甚幸 学術論文の項を参照

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著書別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は学会等の名称	概要
2. 学会発表				
17. 旧甲子園ホテルの酒場のテーブルの復元	共	2016年08月26日	2016年度日本建築学会大会(九州)建築デザイン発表会、学術講演梗概集 2016(建築デザイン), pp. 396-397	伊藤知夏, 今川泰江, 岡崎甚幸, 宇澤善一郎, 猪股圭佑, 森本順子, 山口 彩 甲子園ホテルは、フランク・ロイド・ライトの愛弟子である遠藤新の設計により1930(昭和5)年に竣工した。本プロジェクトでは、甲子園ホテル時代の写真をもとにそこで使用されていた家具の復元を行い、当時の室内空間の再現を試みた。そのデザインの着想は、甲子園ホテルの建物のデザインを意識し、その特徴を反映させていると推察する。今後、甲子園ホテルの装飾について研究する上でも重要と考え、酒場で用いられていた椅子を復元した。(建築設計実務における指導)
18. 旧甲子園ホテルの酒場の椅子の復元	共	2016年08月26日	2016年度日本建築学会大会(九州)建築デザイン発表会、学術講演梗概集 2016(建築デザイン), pp. 394-395	今川泰江, 伊藤知夏, 岡崎甚幸, 宇澤善一郎, 猪股圭佑, 森本順子, 山口 彩 旧甲子園ホテルの酒場の椅子に引き続き、テーブルについても復元を試みた。酒場のテーブルは、椅子とセットで設えられており、旧甲子園ホテルの内部空間を研究する上で重要と考える。(建築設計実務における指導)
19. 阪神電車鳴尾駅の歴史的風景としての「鳴尾の一本松」の絵の提案	共	2016年08月26日	2016年度日本建築学会大会(九州)建築デザイン発表会、学術講演梗概集 2016(建築デザイン), pp. 400-401	今治こみ加, 高田悠希, 尾崎綾, 谷なつき, 岡崎甚幸, 宇澤善一郎, 猪股圭佑, 森本順子, 山口 彩 阪神鳴尾駅自由通路内中央の柱(高さ4700mm、一辺1100mm)に武庫川女子大学 建築・都市デザインスタジオ一級建築士事務所と同大学院建築学専攻修士課程1年による一本松のモザイクタイル画を提案した。この柱は駅改札口前の中央、最も人通りの多い場所にある。街のシンボルとするのにふさわしい場所と考え、この柱に地域の歴史的風景である「鳴尾の一本松」の絵を施すことを検討している。(阪神電車鳴尾(武庫川女子大前)駅)の設計提案、建築設計実務における指導)
20. 阪神電車鳴尾駅の自由通路の柱におけるモザイクタイル画の制作方法の提案	共	2016年08月26日	2016年度日本建築学会大会(九州)建築デザイン発表会、学術講演梗概集 2016(建築デザイン), pp. 402-403	高田悠希, 今治こみ加, 尾崎綾, 谷なつき, 岡崎甚幸, 宇澤善一郎, 猪股圭佑, 森本順子, 山口 彩 阪神電車鳴尾駅の自由通路の柱を題材に、まちの歴史的風景として「鳴尾の一本松」をモザイクタイル画で描く。本稿ではモザイクタイルでの表現方法や柱のディテールについて提案した。(阪神電車鳴尾(武庫川女子大前)駅)の設計提案、建築設計実務における指導)
21. クルアーンにみられるイスラームの自然観に関する研究	共	2013年08月	2013年度日本建築学会大会(北海道)学術講演会、学術講演梗概集 2013(建築歴史・意匠), p. 551-552	山口 彩, 櫻井美里, 天島秀秋, 岡崎甚幸
22. 世界の伝統集落における「住居の中庭」と気候の関係	共	2012年08月	2012年度日本建築学会大会(東海)学術講演会、学術講演梗概集2012(建築計画), pp. 1151-1152	山口 彩, 岡崎甚幸
3. 総説				
4. 芸術(建築模型等含む)・スポーツ分野の業績				
1. Technical proposal for revitalizing the Eastern Buddha Statue	共	2017年9月28日発表	東京藝術大学と共同	前田耕作, 岡崎甚幸, 杉浦徳利, 山口 彩, 宮廻正明, 山内和也ほか 2001年に爆破されたバーミヤーン東大仏の再建案を国際会議The Future of the Bamiyan Buddha statue s(主催: アフガニスタン・イスラム共和国, UNESCO, 東京藝術大学)で日本代表案として発表。東大仏は復元せず、東大仏より1km離れた台地に、東大仏を1/3の大きさに縮小したモニュメントや集会広場、博物館を計画し、技術的な提案も行なった。CADによる透視図・動画・図面などの作成、ホームページ制作を担当。
2. キセカエハウス —伝統的住環境技術を用いた対話のしつらえ—	共	2017年4月～2018年2月	エネマネハウス2017	大学と民間企業等の連携により、先進的な技術や新たな住まい方を提案するZEHのモデル住宅を実際に建築し、住宅の環境・エネルギー性能の測定・実証や、展示を通じた普及啓発を行うプロジェクト。居住者が、季節や毎日の天候、ライフスタイルに合わせて断熱建具、通風建具、ロールスクリーン、可動間仕切りを自由に可変し、日射量(温熱環境)、間取り、外部からの視線などを調整することで、自ら快適な住環境を作り出せるネット・ゼロ・エネルギー・ハウスを提案。 優秀賞、特別賞ライフデザイン賞を受賞。 「月刊SmartHouse No.31(2017.09)」 「月刊SmartHouse No.32(2017.10)」 「月刊SmartHouse No.36(2018.02)」 「住宅建築(2018.04)」 「新建築(2018.02)」 「新

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著書別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は学会等の名称	概要
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
3. 阪神電車鳴尾（武庫川女子大前） 駅	共	2017年3月18 日上りホーム完成	阪神電気鉄道株式会社、 共同設計	建築住宅特集(2018.02)」「建築技術(2018.05)」「エネルギーフォーラム(2018.02)」「ピラック(2017.11)」掲載 岡崎甚幸, 川口衛, 宇澤善一郎, 猪股圭佑, 森本順子, 山口 彩 駅舎の空間が基本的に備えるべき特質である記号性を追求し、波型鋼板を用いて、単純、均質な空間を構成した。階段や改札口、エスカレータ、エレベーター、サインなどが他に邪魔されることなく、くっきりと浮かび上がって見える必要があるため、屋根を支える梁や小梁、照明や通信のための配管などが眼に入らないように、下地材や仕上げ材が一切不要な波型鋼板のディテールを検討した。壁と屋根面が一体となった曲面による空間の中に、上り、下りそれぞれのホーム階を包み込む。これにより、先端技術の象徴でもある、高速走行する電車に良く調和した、流動的でダイナミックな駅舎空間ができあがる。駅舎の外観及び内観デザインなどの設計提案を行っている。
4. 上甲子園キャンパス 庭園灯のデザイン	共	2016年9月～ 2017年11月	株式会社朝日エティク クとの共同制作	岡崎甚幸, 森本順子, 猪股圭佑, 宇澤善一郎, 山口 彩 上甲子園キャンパスに設置する電球形LED照明を使ったポール型の庭園灯をデザインした。
5. Hisham' s Palace浴場の鞘堂設計	共	2016年7月	JICA(国際協力機構), 東京文化財研究所	岡崎甚幸, 山口 彩, 川崎祐華, 杉浦徳利 JICAから委託を受け、東京文化財研究所と共同で企画。ヒシャム宮殿(パレスチナ・ジェリコ)の浴場に残るモザイクタイル床を保護するための鞘堂の設計。さらに周辺環境と調和した鞘堂のデザインを提案し、CADと現地写真の合成による景観シミュレーションを行った。設計、CADによる透視図・動画・図面などの作成、ホームページ制作を担当。
6. 尼崎の工場敷地内 庭園計画	共	2016年5月～ 現在	株式会社朝日エティク	岡崎甚幸, 山口 彩, 森本順子, 猪股圭佑 尼崎の埋め立て地にある工場敷地内の緑地に、従業員の休憩スペースとなる庭園の設計。設計、庭石選定、現場測量、製図、施主や施工業者との調整、現場監理、施工(植樹)を担当している。
7. 就活シェアハウス「CROWSO」外壁 のモザイクタイル画制作	共	2016年10月2 1日完成	株式会社ディーマン	岡崎甚幸, 山口 彩, 森本順子, 猪股圭佑 株式会社ディーマンから委託を受け、就活シェアハウスの壁面モザイクタイル画(幅4m×高さ2.2m)の制作を行った。「翔」と名付けた絵の中に就職活動に励む学生たちへのメッセージを込めている。建築学専攻修士課程1,2年生の授業「建築設計実務I・II」で実施した。設計、図案制作、現場監理を担当。
8. 旧甲子園ホテル 酒場の家具の復元	共	2015年9月～ 2016年2月		岡崎甚幸, 森本順子, 猪股圭佑, 山口 彩 甲子園会館・アートショップの家具更新ため、旧甲子園ホテル時代に使用されていた椅子とテーブルを復元。家具図面や原寸模型の制作。
9. 花山天文台 将来構想	共	2015年5月	京都大学大学院理学研究科 附属天文台 花山天文台	岡崎甚幸, 杉浦徳利, 天島秀秋, 山口 彩, 川崎祐華 京都大学 花山天文台の将来計画。花山天文台には、本館、別館、歴史館、太陽館、新館の5つの建物があり、本館は、建築家 大倉三郎が設計した、45cm屈折望遠鏡が設置されたドームを持つ建物。現存する建物はそのまま残し、展示室を併設したプラネタリウム棟や、野外劇場、広場、店舗、カフェ、宿泊棟などを提案した。敷地調査、図面作成、3Dモデルを用いたイメージパースや動画の制作を担当。
10. パーミヤーン博物館 基本計画2013 (BAMIYAN MUSEUM & CULTURE CENTER FOR PEOPLE)	共	2013年12月	UNESCO、東京文化財研究所	岡崎甚幸, 杉浦徳利, 柳沢和彦, 鈴木利友, 天島秀秋, 宇野朋子, 森本順子, 伊勢文音, 本郷佑奈, 山口 彩 UNESCOから委託を受け、東京文化財研究所と共同で企画。世界遺産パーミヤーン(アフガニスタン)における考古学資料等の展示・保管・研究を行う博物館と地域住民に開かれたカルチャーセンターの設計。2012年に発表した案をさらに検討した。模型作成、報告書作成を担当。
11. ペトラ博物館 基本計画2013	共	2013年10月	JICA(国際協力機構), 東京文化財研究所	岡崎 甚幸, 杉浦 徳利, 鈴木利友, 天島 秀秋, 猪股圭佑, 伊勢 文音, 本郷佑奈, 森本 順子, 山口 彩 JICA(国際協力機構)が支援を行っている世界遺産 ペトラ(ヨルダン)に建設する博物館の基本計画2013。東京文化財研究所との共同企画。2012年に構想した案を縮小し、全4案(案1: 前回縮小案、案2: 曲面壁 2階案、案3: 平面壁平屋案、案4: 曲面壁平屋案)を設計し、それらの環境評価を行った。案3の設計を主担当。
12. パーミヤーン博物館 基本計画2012 (BAMIYAN MUSEUM & CULTURE CENTER FOR PEOPLE)	共	2012年12月	UNESCO、東京文化財研究所	岡崎 甚幸, 森本 順子, 山口 彩 UNESCOから委託を受け、東京文化財研究所と共同で企画。世界遺産パーミヤーン(アフガニスタン)にお

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
13. ペトラ博物館 基本 計画2012	共	2012年10月	JICA(国際協力機構), 東京文化財研究所	ける考古学資料等の展示・保管・研究を行う博物館と地域住民に開かれたカルチャーセンターの設計。設計, 図面作成, 模型制作, 報告書作成。 岡崎 甚幸, 鈴木利友, 天島 秀秋, 森本 順子, 山口 彩 JICA(国際協力機構)が支援を行っている世界遺産 ペトラ(ヨルダン)に建設する博物館の基本計画2012。東京文化財研究所との共同企画。図面作成や模型制作を担当。
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
1. Technical proposal for revitalizing the Eastern Buddha Statue		2017年9月28日発表	国際会議「The Future of the Bamiyan Buddha statues (主催: アフガニスタン・イスラム共和国, UNESCO, 東京芸術大学)」	前田耕作, 岡崎甚幸, 杉浦徳利, 山口 彩, 宮廻正明, 山内和也ほか バーミヤーンの東大仏再建案を日本代表案として東京芸術大学との共同発表。東大仏より1km離れた台地に、東大仏を1/3の大きさに縮小したモニュメントや集会広場、博物館を計画し、技術的な提案も行なった。
6. 研究費の取得状況				

学会及び社会における活動等

年月日	事項
1. 2017年4月2019年3月	日本建築学会 建築書と建築理論 [若手奨励] 特別研究委員会 委員
2. 2014年2月～現在	日本造園学会
3. 2012年4月～現在	日本建築学会